

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）



平成18年8月1日

上場会社名 積水化成品工業株式会社（コード番号：4228 東証・大証第1部）
（URL <http://www.sekisuiplastics.co.jp/>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 小野 恵造
問合せ先責任者 役職名 経理部長 氏名 沼倉 克則 TEL (06) 6365-3022

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計上基準...法定実効税率をベースとして計算しております。
その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
(内容) 連結(新規)2社(除外)0社 持分法(新規)0社(除外)1社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円未満は切捨てにより表示

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	21,720	3.4	522	4.0	503	8.6	208	30.4
18年3月期第1四半期	21,009	8.9	502	13.4	551	17.4	299	4.5
(参考)18年3月期	89,254		2,992		3,049		1,800	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	2. 11	-
18年3月期第1四半期	3. 00	-
(参考)18年3月期	17. 71	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日)の日本経済は、企業の設備投資と個人消費という内需主導で、着実な拡大を続けました。しかしながら、発泡プラスチック業界におきましては、原油価格が史上最高値を更新するなど、原料価格が一段と騰勢を強め、収益環境は厳しさを増しました。

このような経営環境のなか、当社グループは3ヵ年中期経営計画「DASH50-Stage」をスタートしました。当第1四半期の連結売上高は、高機能製品の売上増加などにより、217億2千万円(前年同四半期比3.4%増)と増収となりました。連結営業利益

は、汎用製品が原料価格高騰の影響を受けましたが、高機能製品の売上拡大により、5億2千2百万円（前年同四半期比4.0%増）と増益となりました。一方、連結経常利益は、営業外収益の減少、営業外費用の増加により5億3百万円（前年同四半期比8.6%減）、連結四半期純利益は、連結子会社解散に伴う特別損失発生などにより、2億8百万円（前年同四半期比30.4%減）とそれぞれ減益となりました。

樹脂事業につきましては、主力の「エスレンビーズ」（発泡ポリスチレン樹脂製品）および関連子会社は、売上高はやや増加したものの、想定以上の原料値上げに対して製品価格改定が遅れているため、採算が悪化しました。一方で、「ピオセラン」（ポリエチレン・ポリスチレン複合樹脂発泡体）、「テクポリマー」（有機微粒子ポリマー）といった高機能製品は、自動車・デジタル家電向けを中心として好調に推移しました。この結果、樹脂事業の連結売上高は84億7千7百万円（前年同四半期比10.4%増）、連結営業利益は3億3千7百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。

シート事業につきましては、主力の「エスレンシート」（発泡ポリスチレンシート押出製品）が、売上高は前年並みだったものの、原料値上げに対応した製品価格改定に時間を要しているため採算が悪化しました。この結果、シート事業の連結売上高は100億9千9百万円（前年同四半期比0.1%増）、連結営業利益は2億7千2百万円（前年同四半期比19.8%減）となりました。

建材事業につきましては、建材分野は「ESダンマット」（次世代省エネルギー基準対応戸建用高機能断熱材）の住宅関連メーカーへの直需対応営業の効果などにより売上は増加しましたが、土木分野は「EPS土工法」（軽量盛土工法）などが公共事業工事の遅延等により減少しました。一方で、人員のスリム化など採算性向上に取り組んだ結果、建材事業の連結売上高は19億8千1百万円（前年同四半期比5.4%減）、連結営業損失は1億1千4百万円（前年同四半期営業損失1億5千2百万円）となりました。

その他事業につきましては、ファーストフード向けパルプ容器関連商品の売上が好調であったことなどから、連結売上高は11億6千1百万円（前年同四半期比1.0%増）、連結営業利益は2千6百万円（前年同四半期営業損失1千1百万円）となりました。

（２）財政状態（連結）の変動状況

（注）百万円未満は切捨てにより表示

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	89,909	47,106	51.4	475.95
18年3月期第1四半期	87,553	44,636	51.0	446.46
(参考)18年3月期	91,900	46,437	50.5	468.83

（注）平成18年3月期第1四半期及び平成18年3月期の数値については、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	2,121	1,414	930	5,138
18年3月期第1四半期	451	759	736	5,255
(参考)18年3月期	4,308	3,625	334	5,208

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、899億9百万円（前連結会計年度末比19億9千万円減）となりました。資産の部では、売掛債権流動化による受取手形及び売掛金の減少などにより流動資産が19億2千4百万円減少しました。また、負債の部では、支払手形及び買掛金の減少などにより流動負債が15億4千1百万円減少しました。純資産は、471億6百万円となり、自己資本比率は51.4%となりました。

当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、営業活動により得られた資金が、税金等調整前四半期純利益に加え、売上債権の減少などにより21億2千1百万円となりました。一方、投資活動に使用された資金が、有形固定資産の取得による支出などにより14億1千4百万円、財務活動に使用された資金が、借入金の返済や配当金の支払などにより9億3千万円となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は51億3千8百万円（前連結会計年度末比7千万円減）となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	45,500	1,340	720
通期	94,500	3,580	2,060

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）20円81銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点では、中間期および通期の連結業績予想は、平成18年4月28日公表の業績予想と変更はありません。

業績予想につきましては、発表時現在のデータにより、経営者が現状で判断する一定の前提及び仮定に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上

添付資料

要約四半期連結貸借対照表

要約四半期連結損益計算書

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

セグメント情報

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期末)		前連結会計年度(参考) (平成18年3月期末)		比較増減 金 額	前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
(資 産 の 部)		%		%			%
流 動 資 産							
1. 現 金 及 び 預 金	5,502		5,570		68	5,769	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	21,980		24,915		2,934	22,156	
3. た な 卸 資 産	7,545		7,141		403	6,806	
4. そ の 他	2,693		2,017		675	3,186	
流 動 資 産 合 計	37,721	42.0	39,645	43.1	1,924	37,918	43.3
固 定 資 産							
1. 有 形 固 定 資 産	38,556		38,414		142	37,610	
2. 無 形 固 定 資 産	710		726		15	522	
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	12,920		13,113		192	11,501	
固 定 資 産 合 計	52,188	58.0	52,254	56.9	65	49,634	56.7
資 産 合 計	89,909	100.0	91,900	100.0	1,990	87,553	100.0
(負 債 の 部)							
流 動 負 債							
1. 支 払 手 形 及 び 買 掛 金	14,038		14,490		452	13,279	
2. 短 期 借 入 金	6,137		6,641		504	10,325	
3. そ の 他	8,943		9,527		584	8,984	
流 動 負 債 合 計	29,118	32.4	30,659	33.4	1,541	32,588	37.2
固 定 負 債							
1. 長 期 借 入 金	5,800		5,800		-	2,432	
2. 退 職 給 付 引 当 金	4,097		4,238		141	4,506	
3. そ の 他	3,787		3,852		64	2,398	
固 定 負 債 合 計	13,685	15.2	13,891	15.1	205	9,337	10.7
負 債 合 計	42,803	47.6	44,550	48.5	1,747	41,926	47.9
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	-	-	911	1.0	911	989	1.1
(資 本 の 部)							
資 本 金	-	-	16,533	18.0	16,533	16,533	18.9
資 本 剰 余 金	-	-	19,223	20.9	19,223	19,223	22.0
利 益 剰 余 金	-	-	7,186	7.8	7,186	6,278	7.1
土 地 再 評 価 差 額 金	-	-	914	1.0	914	1,465	1.7
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	-	3,765	4.1	3,765	1,991	2.3
為 替 換 算 調 整 勘 定	-	-	164	0.2	164	274	0.3
自 己 株 式	-	-	1,021	1.1	1,021	581	0.7
資 本 合 計	-	-	46,437	50.5	46,437	44,636	51.0
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	-	-	91,900	100.0	91,900	87,553	100.0
(純 資 産 の 部)							
株 主 資 本							
1. 資 本 金	16,533	18.4	-	-	16,533	-	-
2. 資 本 剰 余 金	19,223	21.4	-	-	19,223	-	-
3. 利 益 剰 余 金	6,913	7.7	-	-	6,913	-	-
4. 自 己 株 式	1,021	1.2	-	-	1,021	-	-
株 主 資 本 合 計	41,648	46.3	-	-	41,648	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等							
1. そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	3,751	4.2	-	-	3,751	-	-
2. 土 地 再 評 価 差 額 金	914	1.0	-	-	914	-	-
3. 為 替 換 算 調 整 勘 定	137	0.1	-	-	137	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	4,528	5.1	-	-	4,528	-	-
少 数 株 主 持 分	929	1.0	-	-	929	-	-
純 資 産 合 計	47,106	52.4	-	-	47,106	-	-
負 債、純 資 産 合 計	89,909	100%	-	-	89,909	-	-

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 (自 平成18年4月 1日 至 平成18年6月30日)		前年同四半期 (自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日)		比較増減	前連結会計年度(参考) (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
. 売 上 高	21,720	100.0	21,009	100.0	710	89,254	100.0
. 売 上 原 価	16,898	77.8	16,246	77.3	651	68,734	77.0
売 上 総 利 益	4,821	22.2	4,762	22.7	58	20,519	23.0
. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,298	19.8	4,260	20.3	38	17,526	19.6
営 業 利 益	522	2.4	502	2.4	20	2,992	3.4
. 営 業 外 収 益	97	0.4	147	0.7	49	585	0.6
1. 受 取 利 息 及 び 配 当 金	72		55		16	117	
2. 連 結 調 整 勘 定 償 却 額	-		31		31	127	
3. 持 分 法 に よ る 投 資 利 益	1		-		1	-	
4. そ の 他	23		60		36	341	
. 営 業 外 費 用	116	0.5	98	0.5	17	529	0.6
1. 支 払 利 息	26		21		5	88	
2. 持 分 法 に よ る 投 資 損 失	-		3		3	18	
3. そ の 他	90		73		16	423	
経 常 利 益	503	2.3	551	2.6	47	3,049	3.4
. 特 別 利 益	3	0.0	11	0.1	7	1,346	1.5
. 特 別 損 失	10	0.0	-	-	10	1,521	1.7
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	496	2.3	562	2.7	66	2,874	3.2
税 金 費 用	262	1.2	244	1.2	18	1,032	1.2
少 数 株 主 利 益	25	0.1	18	0.1	6	40	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	208	1.0	299	1.4	91	1,800	2.0

3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期	前年同四半期	前連結会計年度(参考)
	〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕	〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕
	金額	金額	金額
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	496	562	2,874
減価償却費	817	698	3,250
受取利息及び受取配当金	72	55	117
支払利息	26	21	88
売上債権の増減額	2,898	339	2,200
仕入債務の増減額	851	614	828
その他	1,182	220	68
小 計	2,132	1,171	4,655
法人税等の支払額	69	762	1,387
その他	57	42	1,039
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,121	451	4,308
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	1,228	767	4,710
投資有価証券の取得による支出	180	33	246
投資有価証券の売却による収入	5	0	573
その他	10	41	756
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,414	759	3,625
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入れによる収入	-	1,500	5,300
長期借入金の返済による支出	198	216	4,845
配当金の支払額	410	417	697
その他	321	128	91
財務活動によるキャッシュ・フロー	930	736	334
・現金及び現金同等物に係る換算差額	10	12	47
・現金及び現金同等物の増減額(減少：)	212	441	395
・現金及び現金同等物の期首残高	5,208	4,813	4,813
・新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	142	-	-
・現金及び現金同等物期末残高	5,138	5,255	5,208

4.セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（自：平成18年4月1日 至：平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	樹脂事業	シート事業	建材事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	8,477	10,099	1,981	1,161	21,720	-	21,720
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	264	29	230	31	555	555	-
計	8,741	10,128	2,212	1,193	22,275	555	21,720
営業費用	8,404	9,856	2,326	1,166	21,752	555	
営業利益又は営業損失（ ）	337	272	114	26	522	0	522

前年同四半期（自：平成17年4月1日 至：平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	樹脂事業	シート事業	建材事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,677	10,088	2,093	1,149	21,009	-	21,009
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	302	34	269	12	619	619	-
計	7,980	10,122	2,363	1,162	21,628	619	21,009
営業費用	7,655	9,783	2,516	1,173	21,128	621	20,506
営業利益又は営業損失（ ）	325	339	152	11	500	2	502

前連結会計年度（自：平成17年4月1日 至：平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	樹脂事業	シート事業	建材事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	32,551	42,067	9,608	5,027	89,254	-	89,254
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,203	136	1,042	78	2,459	2,459	-
計	33,754	42,203	10,650	5,105	91,714	2,459	89,254
営業費用	32,339	40,467	10,894	5,022	88,724	2,462	86,261
営業利益又は営業損失（ ）	1,415	1,735	244	83	2,989	2	2,992

(注) 1. 事業区分の方法

製造方法に市場性を加味した事業に区分している。

2. 各区分に属する主要な製品の名称

- ・樹脂事業 - エスレンビーズ、ピオセラン、テクポリマー、テクノゲル、自動車関連資材、産業包装材、その他樹脂関連商品
- ・シート事業 - エスレンシート、ラミネート、エスレンウッド、ライトロン、その他シート関連商品
- ・建材事業 - エスレンフォーム、エスレンネダマット、ティエスサンド、エスレンボイド、エスレンブロック（EPS土工法）、TYKフォーム、その他建材関連商品
- ・その他事業 - 物流資材関連商品、パルプ容器関連商品、テクヒーター、その他商品